

公共事業環境配慮書

農政部

農地整備課

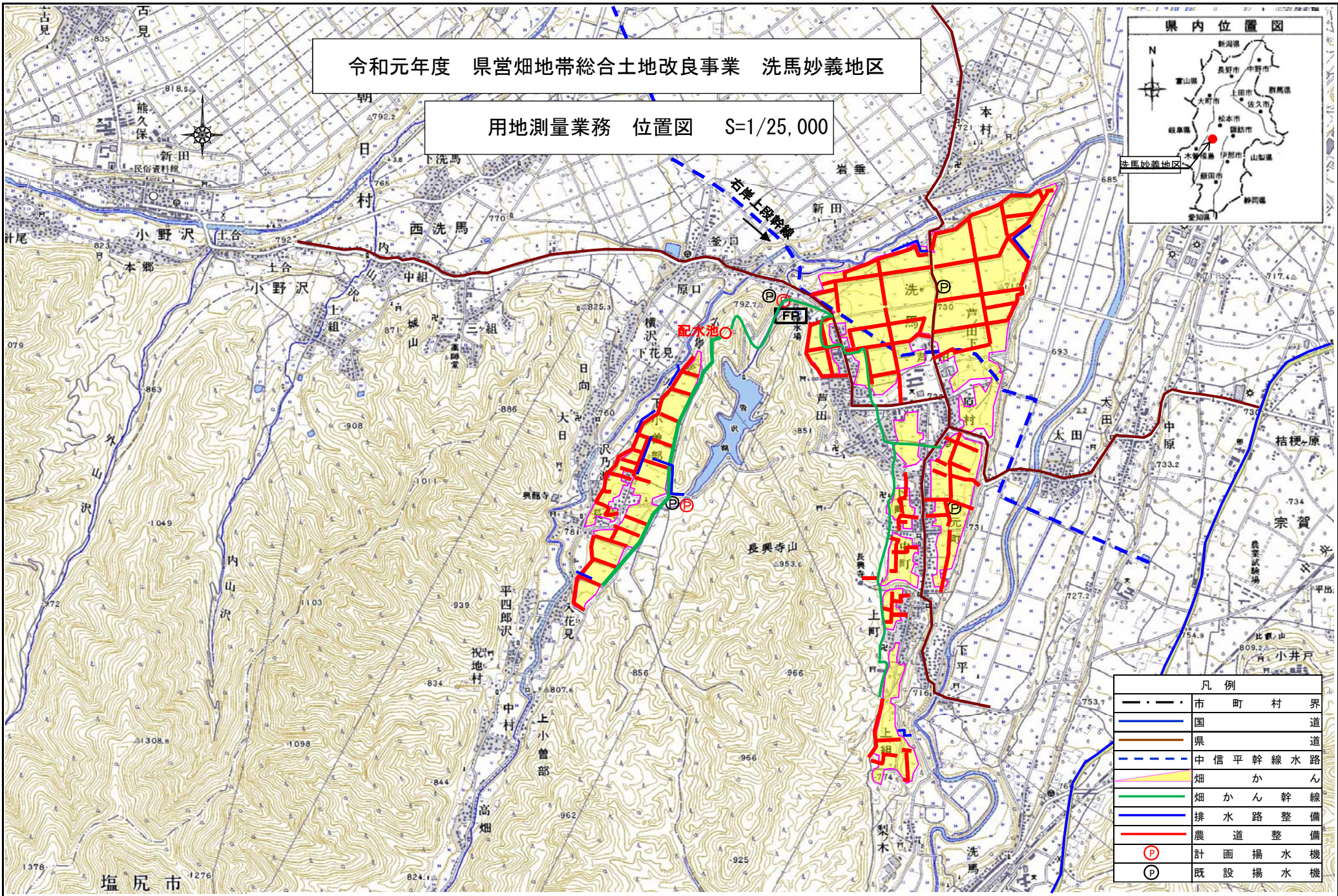
事業名称		
事業名	県営畑地帯総合土地改良事業	
整理番号	R2-7	
事業の種類	かんがい排水施設の更新	
市町村名	塩尻市	
箇所名	(洗馬妙義地区)塩尻市大字洗馬	
事業年度	令和元年度～令和10年度(2028年度)	
事業概要		
目的	畑地かんがい施設の更新整備を実施し、作物の品質と生産性の維持による効率的かつ安定した農業経営の推進を図る。	
計画概要(延長・幅員・面積・工種など)	畑地かんがい施設 塩ビ管等φ75～350 L=20.8km(A=114.9ha)	
関連する事業計画	なし	
その他特記事項	なし	
関係法令等の規制		
自然環境保全地域等の指定状況	なし	
土地利用規制の状況	農振法の農業振興地域	
その他	なし	
社会的要素		
留意すべき地域の概況		
交通の現況	芦の田工区及び桔梗ヶ原4工区においては、南北に県道上今井洗馬停車場線、東西に県道御馬越塩尻停車場線があり、長崎原工区においては市道芦ノ田浄水場沓沢線が南北に通っている。	
土地利用の現況	一級河川奈良井川と小曾部川に挟まれた河岸段丘である	
生活関連施設の現況	周辺に住居が点在している	
その他	特になし	
自然的環境要素		
環境配慮の方針		
大気環境	留意すべき地域の概況	特になし
	【大気汚染の防止】	
	・排出ガス対策型の車両や機械を使用する。	
	・土砂表層の散水や道路の散水、車両や機械の清掃等を行い粉じんの飛散を防止する。	
地形・地質	留意すべき地域の概況	特になし
	【環境の保全上重要な地形・地質の改変の回避】	
	・地域の特性を形成する重要な地形・地質の改変を出来るだけ避ける。	
	【改変面積の最小化】	
野生動植物	留意すべき地域の概況	塩尻市田園環境整備マスタープランにおける環境配慮区域である。平成30年6月に環境情報協議会を行い、有識者と打合せ及び現地調査を行った。
	【自然環境の保全上重要な地域の改変の回避】	
	・回避すべき重大な影響は想定できない。	
	【野生動植物の生息・生育空間の保全】	
	・他地域から土砂等を搬入する場合、土取り場周辺の植生に留意し、外来種等の種子が混入しないように配慮する。	
	【動物の繁殖期における影響の低減】	
	・回避すべき重大な影響は想定できない。	
	【地域独自の生物多様性の保全】	
・回避すべき重大な影響は想定できない。		
【動植物への負担の少ない形状・素材の使用】		
・回避すべき重大な影響は想定できない。		

文化財等	留意すべき地域の概況	周知の埋蔵文化財包蔵地がある。
	【文化財等への配慮】 ・原則として史跡・名勝・天然記念物の指定地内への立地は避ける。また、史跡等の周辺や埋蔵文化財を包蔵する可能性の高い土地への立地を出来るだけ避ける。	
廃棄物・建設残土	【建設廃棄物や建設残土の発生抑制】	
	・建設廃棄物や建設残土の適正処理を行う。	
	【建設廃棄物や建設残土のリサイクル】	
省資源・省エネルギー・温室効果ガス	・現場発生材の原位置リサイクル等、建設廃棄物や建設残土のリサイクルを推進する。	
	【資源の有効利用】	
	・関係法令等を遵守の上、再生As合材、再生骨材、木材チップ、建設汚泥改良土等再生資材の利用に努める。	
【環境への負荷の少ない機械の利用等】		
・低燃費型建設機械や省エネ機構搭載型建設機械を積極的に使用する。		
・アイドリングストップ、エンジン回転数の抑制等機械の省エネ運転に努める。		
・点検整備を行い適正な燃費消費率を維持する。		

番号	項目	環境部長の意見内容	事業部局の見解
1	大気環境	資材等の運搬ルートは、居住系地域内の走行は出来るだけ避けてください。 また、土砂表層の散水や道路の散水、車両や機械の清掃等を行い粉じんの飛散の防止に努めてください。	運搬ルートは居住系地域への影響が少ないルートを選定するよう地元と打合せを行います。 土砂表層の散水や道路の散水、車両や機械の清掃等を行い粉じんの飛散防止に留意します。
2	地形・地質	工事施工ヤードの設置は必要最小限の面積としてください。	工事施工ヤード設置面積は最小限に抑えるよう請負業者と協議し、地形・地質面積の著しい改変防止に留意します。

令和元年度 県営畑地帯総合土地改良事業 洗馬妙義地区

用地測量業務 位置図 S=1/25,000



塩尻市